

項目	内 容	備考
学年指導目標	きらめき「和」 中学校生活の集大成 穏やかに落ち着いて物事に取り組む 今までの学びを調和させ、一人一人が輝ける集団になる 自分たちで環境をつくる 自ら考え、行動する 仲間と協力して物事に取り組む	
指導の重点	学 習 ○ <u>メリハリのある授業態度</u> ・毎時間の授業を大切にすることを身に付けさせる。 ・提出物をしっかり提出させる。忘れ物をさせない。 ・先を見通し、計画的な学習ができるようにさせる。 ・自分の学習スタイルの確立を図らせる。 ・日常的な家庭学習、定期テスト前の学習計画についての助言・指導を行う。	
	生 活 ○ <u>基本的な生活習慣の定着</u> 『 <u>時を守り、場を清め、礼を正す</u> 』 ・「5分前行動」「1分前着席」の徹底。 ・自分からあいさつをする習慣を身に付けさせる。 ・時間・ルール・マナーを守る意識を育てる。 ・「いじめにつながる言動を絶対にしない」という学年の雰囲気をつくらせる。	
	道 徳 ○ <u>個性の伸長と他者への思いやり</u> ・自己を見つめさせ、自己の向上と個性の伸長を支援する。 ・互いの個性や立場を尊重し、思いやりと寛容の心を培う。 また、他人が嫌がることをしないという意識を育てる。 ・学級や学校の一員としての自覚をもたせ、より良い校風の実現に貢献する姿勢を育てる。	
	特別活動 ○ <u>学級活動・係活動・行事の充実</u> ・個性の発揮と仲間との協力・協調を両立し、学級活動（係・当番等）、委員会活動、学校行事、部活動に積極的・継続的に取り組ませ、責任感を育む。 ・上級生としての役割と責任を自覚させ、下級生に働きかけるとともに、より主体的に各活動に取り組む姿勢を育てる。 ・有志での活動の機会を増やし、献身的な行動から、個々の心の成長を育む。	
	進路・その他 ○ <u>進路への意識づくり</u> ・授業、特別活動等を通して、集団の中で自分を活かす経験を積み重ねて、社会性を育む。 ・キャリアパスポート等により、自分の成長を実感し、将来への希望を抱くことが出来る実践を行う。 ・進路学習等により様々な人との関わることを通して、中学校生活が自分の生き方について考える契機となるようにする。	
	研究 ○ <u>自ら考え、行動する力を高める</u> ・係、委員会、実行委員会を通して、生徒主体の活動場面を多く設定する。 ・自身の進路を見つめていく中で、責任と主体性をもって生きていく基礎を固めさせる。	